

子どもたちの夢が
あなたの希望になる場所



正解のない社会を生き抜く子どもたちのための
教員募集集



令和7年度 大阪府

公立学校教員募集

■選考日程

- 出願受付 令和6年3月8日(金)～令和6年4月19日(金)
- 第1次選考実施 6月15日(土)
- 1次結果発表 6月28日(金)
- 第2次選考実施 【筆答・実技】8月10日(土)・21日(水)・25日(日)
【面接】7月上旬～9月上旬
- 2次結果発表 9月27日(金)

出願期間 令和6年3月8日(金)～令和6年4月19日(金)

受験説明会 要申込み
3月24日(日) 午前・午後、4月5日(金) 夜間

「ともに学び、ともに育つ」教育の推進

大阪府では、地域の小・中学校等において、障がいの有無に関わらずすべての子どもたちが自らの可能性を最大限に伸ばすことを大切にしながら、ともに学んでいます。高等学校の入学選抜においては、障がいの状況に応じて受験上の配慮を行っています。さらに、知的障がいのある生徒が高等学校で学ぶ取り組みとして知的障がい生徒自立支援コースや共生推進教室を設置するなど、障がいのある生徒と周囲の生徒がともに学び、相互の理解を深めています。

教育コミュニティづくりの推進

大阪府では学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の子どもを地域で育てるためのネットワークづくりとして、教育コミュニティづくりに取り組んでいます。教育コミュニティづくりでは、登下校の安全見守りや授業支援などの「学校支援活動」、放課後や週末等に子どもの体験・交流活動や学習活動等の機会を提供する「おおさか元気広場」、保護者が子育てについて学ぶ親学習と訪問型家庭教育支援による「家庭教育支援」の3つの活動を推進しています。

外国人児童・生徒が本名を使用できる環境づくり

各学校において、在日韓国・朝鮮人の児童・生徒をはじめ、中国、ベトナム、フィリピンなどすべての外国人児童・生徒が本名を使用できる環境づくりをすすめています。

大阪府教育委員会が求める人物像

- 豊かな人間性** 何より子どもが好きで、子どもと共感でき、子どもに積極的に心を開いていくことができる人
- 実践的な専門性** 幅広い識見や主体的・自律的に教育活動に当たる姿勢など、専門的知識・技能に裏打ちされた指導力を備えた人
- 開かれた社会性** 保護者や地域の人々と相互連携を深めながら、信頼関係を築き、学校教育を通して家庭や地域に働きかけ、その思いを受け入れていく人

がんばっています!大阪の「教育」

小・中学校 小・中学校で、子どもたちの力をしっかり伸ばします

小・中学校では9年間をとおして、すべての子どもにこれからの社会で求められる確かな学力を幅広くとともに、互いに高めあう人間関係づくりをすすめています。少人数学級編制や少人数・習熟度別指導など個に応じた指導方法の工夫改善を行っています。また、英語教育や道徳教育等、今日的な教育課題に対応した先進的な教育実践の充実を図っています。

高等学校 「卓越性」と「公平性」を両立し、「多様性」の尊重を追求する府立高校づくりをすすめます

府立高校では、「これからの日本をリードし、世界で活躍できるグローバル人材」とともに、「一市民として社会的経済的に自立して生きていく人材」を育成しています。そのため、英語教育・理数教育やキャリア教育などの充実のみならず、グローバルリーダーズ・ハイスクールやエンパワメントスクールなど自校の社会的使命を明確にした学校づくりをさらにすすめて、すべての生徒の「学び」を保障していきます。

支援学校 障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

府立支援学校では、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を活用して、子ども一人ひとりの教育的ニーズをふまえた指導・支援を行うとともに、自立と社会参加に向け、関係機関と連携し、切れぬない一貫した支援の充実を図っています。また、地域における支援教育に係る中核的な機関としての役割を果たすとともに、自立活動の知見や支援教育における専門性を発揮し、小中学校等の支援教育における取り組みを支援しています。

合格者対象セミナー | おおさか教志通信 | 輝く先生の動画配信中!

合格から採用までの数か月は、4月から始まる教員生活に向けての大切な準備期間です。4月に合格者の皆さんが、自信を持って子どもたちの前に立つことができますよう、合格者対象セミナーを開催しています。様々な講義や活動、グループ交流を通して不安や悩みが解消できるよう皆さんをサポートします。

大阪の先生をめざす人のためのメールマガジン
大阪府の教員をめざす皆さんに、実施状況のお知らせなど教員採用に関する様々な情報を配信中です!登録お待ちしています。

スマホ版 <https://www.mailmaga.pref.osaka.lg.jp/mailmaga/m/>
※一部対応しない端末もございます。

パソコン版 <https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/kyoushitushin.html>

過去に出題された試験問題の入手方法はコチラ!

2020年度以降の教員採用選考テスト問題(実技テストの内容を含む)は、「府政情報センター」において、閲覧およびコピー(有料)することができます。なお、右記ホームページでも公表しています。

府政情報センター(大阪府公文書総合センター内)

住所 大阪市中央区大手前2丁目 大阪府庁本館1階
最寄り駅 Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅(1A番出口)
Osaka Metro谷町線・京阪本線「天満橋」駅(3番出口)
TEL 06-6944-8371
FAX 06-6944-3080
利用時間 午前9時から午後5時15分まで(土・日・祝・年末年始を除く)

ホームページからのダウンロード
<https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/index.html>

大阪府教員採用

郵送での請求
140円切手を貼った返信用封筒(角形2号:33×24cm程度)を同封のうえ、下記であ先に請求してください。
〒540-8571(住所不要)
大阪府教育庁 教職員室
教職員人事課採用グループ
受験案内請求担当

大阪府 EXPO 2025

このリーフレットは14,000部作成し、一部あたりの単価は37円です。

リサイクル適性(♻️)
このリーフレットは、印刷物の廃棄・リサイクルできます。

大阪府教育庁 教職員室 教職員人事課
〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目
URL: <https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/index.html>

特別選考(障がい者対象の選考)

大阪府では、障がいのある方に対して、特別選考(障がい者対象の選考)を行います。障がいにより受験者が不利になることがないよう合理的配慮を行います。是非、大阪府の教員採用選考を受験してください。

資格要件は**身体障がい者**、**精神障がい者**、**知的障がい者**のうち、受験案内に記載の障がい者手帳等の交付を受けている方です。障がい者対象の選考は、**第2次選考**からの受験となります。

対象は募集している**すべての校種等・教科(科目)**です。

	第1次選考	第2次選考
一般選考(一般対象者)の場合	○	○
特別選考(障がい者対象の選考)の場合	免除	○

詳しくは受験案内に記載しています。出願の際は必ずご確認ください。

受験上の配慮事例

肢体に障がいのある方	聴覚に障がいのある方	視覚に障がいのある方	精神・知的に障がいのある方
多目的トイレのある会場での受験	配席上の配慮	試験会場内の誘導	漢字にルビを付して出題
車椅子が利用可能な教室での受験	試験係員の発言事項の配付	点字・拡大文字による出題	面接員等に特性を伝達
試験会場の駐車場使用許可	手話通訳者の配置	視覚補助具の使用許可	感覚過敏の緩和のための耳栓等の使用許可

合理的配慮の内容や方法については、出願時に配慮を希望された方から状況をお聞きしたうえで、大阪府教育委員会にて決定します。

配属後の配慮

採用後、例えば、配属先の府立学校において、障がいの特性や状況に応じて、様々な合理的配慮(相談しやすい体制づくり、廊下に物を置かないなど安全上の配慮、聴覚障がいのある人に対してメールや筆談による業務指示・連絡等)を行っています。

誰もが働きやすい職場環境のために～
障がい者対象の選考で合格・採用された教諭

当事者の教員として
府立支援学校 教諭

進行性の眼疾患があり、まだ慣れていなかった点字受験に対する不安を相談すると、音声パソコンによる受験にも対応していただきました。受験会場内の誘導などもしていただき、安心して採用試験に臨み、視覚障がい教育への思いを伝えることができました。配属後も、音声パソコン、点字ディスプレイなどの視覚補助具を活用し、授業や校務に努めています。点字でない書類の対応など、自分の努力だけでは完結できない業務もありますが、見えている教職員のサポートをうけることで、改善し取り組んでいます。当事者の教員として、障がいがある学生それぞれの立場や背景、気持ちに寄り添い、課題解決にむけ、日々奮闘の毎日です。